

イタリアライグラス「ワセドウ」、「ライジン」及び「さつきばれEX」の熊本県における品種特性

「ワセドウ(極早生)」、「ライジン(早生)」、「さつきばれEX(中生)」は、多収性、耐病性に優れ、熊本県におけるイタリアンライグラスの品種として有望である。

農業研究センター畜産研究所飼料研究室(担当者:北浦日出世)

研究のねらい

本県におけるイタリアンライグラスについて、新たな優良品種の早急な普及を図る目的で、販売中もしくは数年以内に市販開始予定の新品種を中心に収量性やその他の諸特性について調査し、本県の奨励品種である「さちあおば(極早生)」、「タチマサリ(早生)」および「タチムシャ(中生)」を比較品種として、これと同等以上の能力を有する品種の特性を明らかにする。

研究の成果

1. 「ワセドウ」および「ライジン」は10月中旬に播種した場合、4月中旬に刈取できる。「さつきばれEX」は10月中旬に播種した場合、4月下旬に刈取できる(表1)。
2. 「ワセドウ」、「ライジン」、「さつきばれEX」の病害への抵抗性は比較品種と同程度である(表1)。
3. 「ライジン」、「さつきばれEX」は比較品種と同程度の耐倒伏性が期待できる。「ワセドウ」は比較品種より耐倒伏性が有意に低い(表2)。
4. 「ワセドウ」、「ライジン」、「さつきばれEX」は、比較品種と同等の乾物収量が期待でき、本県におけるイタリアンライグラスとして有望である(表2、図1)

比較品種：過去3年間の試験データに基づき、熊本県で奨励品種に指定されている品種

普及上の留意点

1. 生育状況および収量については気象・土壌環境の変化による影響を受けるため、施肥管理や適正な時期における播種を徹底すること。
2. 耐倒伏性の弱い品種は、収穫時にロスが出ないように刈取速度を落として作業を行う。

表1 イタリアンライグラスの生育及び病害抵抗性の概要 (H29~31の平均値)

早晩性	品種	発芽良否		播種~ 出穂始 日	刈取時出穂程度		草丈 cm		いもち病程度 (1-9甚)	
		1	9極良		1番草	2番草	1番草	2番草	1番草	2番草
極早生	ワセフドウ	5.9		173.3	5.7	5.2	126.6	87.1	1.0	1.0
極早生	さちあおば(比較)	5.3		163.0	5.5	5.8	115.2	79.6	1.0	1.0
早生	ライジン	5.7		170.7	5.7	5.7	147.1	92.1	1.0	1.0
早生	タチマサリ(比較)	5.7		177.7	5.6	5.5	138.4	106.2	1.0	1.0
中生	さつきばれEX	5.6		183.9	5.7	5.2	144.3	96.7	1.0	1.0
中生	タチムシャ(比較)	5.9		184.7	5.4	5.3	131.0	92.5	1.0	1.0

1) 数値は調査年の平均

2) 基肥はN:P₂O₅:K₂O=5:11:5(kg/10a)、追肥はN:P₂O₅:K₂O=5:0:5(kg/10a)施用した。

表2 イタリアンライグラスの収量性と倒伏性の概要 (H29~31の平均値)

早晩性	品種	生草収量 kg/a			乾物収量 kg/a			倒伏程度 1-9甚	
		1番草	2番草	総収量	1番草	2番草	総収量	1番草	2番草
極早生	ワセフドウ	831.8	204.0	1,035.9	117.8	26.6	144.5	5.6*	2.7
極早生	さちあおば(比較)	774.9	164.6	939.5	105.9	23.4	129.3	2.2	3.0
早生	ライジン	825.9	226.3	1,052.3	134.5	31.3	165.8	6.8	2.3
早生	タチマサリ(比較)	874.0	250.8	1,124.8	129.8	35.2	165.0	6.9	2.2
中生	さつきばれEX	904.5	223.8	1,128.3	149.0	32.8	181.8	4.9	2.3
中生	タチムシャ(比較)	971.3	213.7	1,185.0	133.6	31.9	165.5	5.7	2.3

1) 数値は調査年の平均

2) *間には5%水準で有意差あり (T-test)

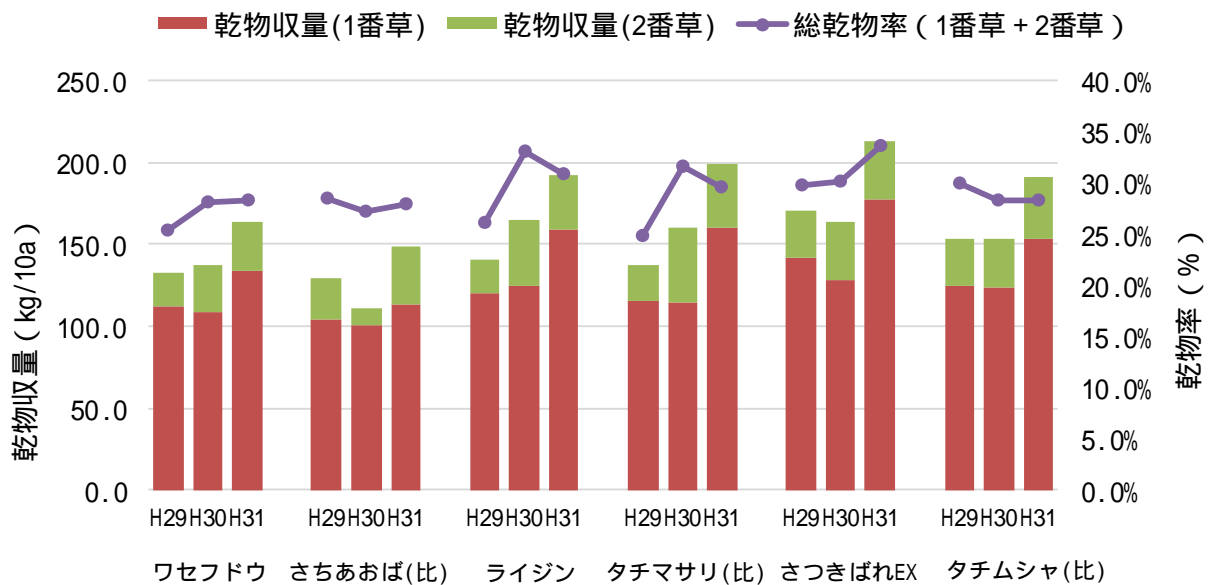


図1 品種ごとの3カ年の1番草乾物収量、2番草乾物収量及び総乾物率